

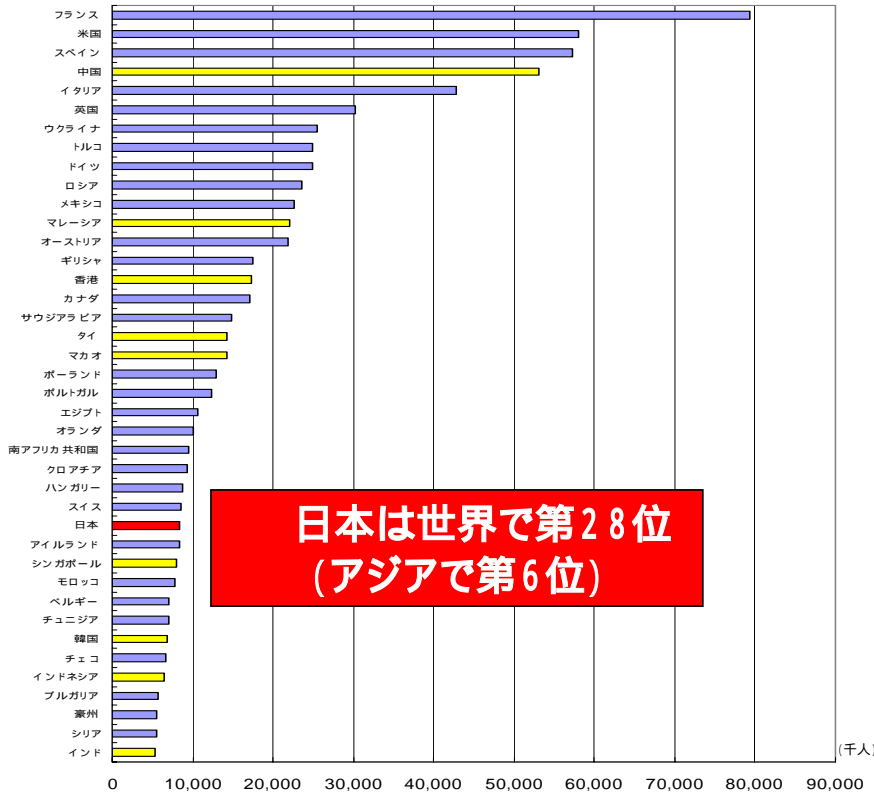
# 通訳案内士の役割について

---

平成21年10月8日  
国土交通省観光庁

# 訪日外国人旅行者の状況

外国人旅行者受入数国際ランキング(2008年)  
(インバウンド)

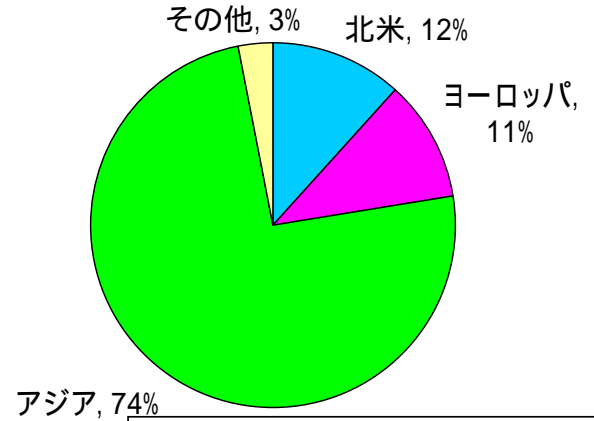


**日本は世界で第28位  
(アジアで第6位)**

ギリシャ、ボルトガル、エジプト、アイルランド、シンガポールについては、2007年の数字を掲載。

出展：日本政府観光局(JNTO)「日本の国際観光統計」(2008年)

地域別訪日外国人旅行者数の割合(2008年)



訪日外国人旅行者数：835.1万人

出典 法務省及びJNTO資料による(平成20年)

前原国土交通大臣9/17会見(抜粋)  
 「(略) **観光立国というもののさらなる推進を図って**  
**いかなければならない**と思っている。若干裏話を  
 すると、小泉政権で観光立国という言葉が初めて  
 使われたが、この観光立国というものを初めてお  
 そらく名前を使った方は松下幸之助さんだと思う。  
 (略)。松下政経塾で学んだ者の一人として、幸之  
 助さんの思いを体現すると同時に**日本にとっての**  
**成長分野、これは観光であります**(略)。」

## 訪日前の日本のイメージと訪日後の日本のイメージの関係(否定的なイメージ)

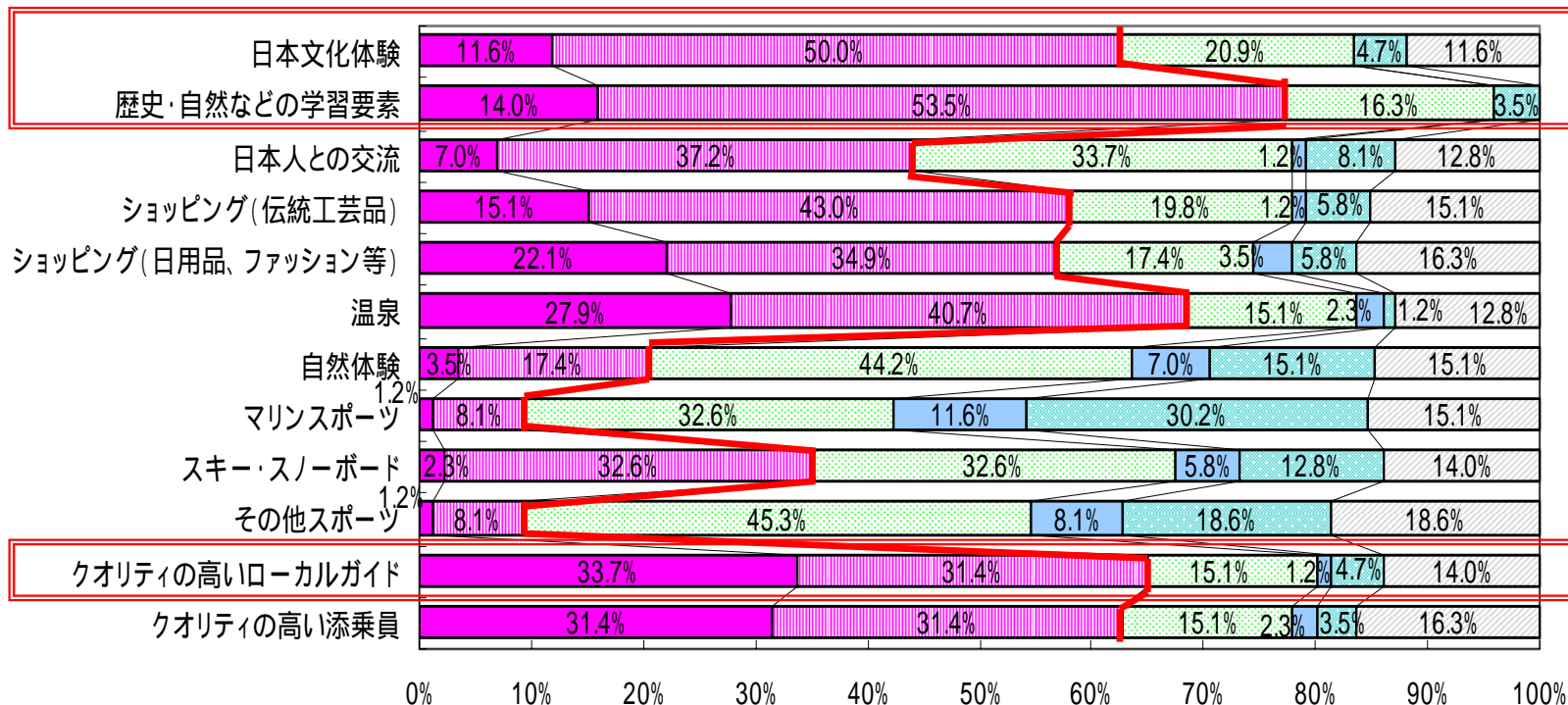
値が大きいほど否定的なイメージ度合いが強い

	訪日前の日本の印象(A)	訪日後の日本の印象(B)	訪日前後の差(B - A)
<b>言語障壁</b>	<b>3.0</b>	<b>4.5</b>	<b>1.5</b>
交通機関が不便	1.0	1.7	0.7
サービスが悪い	0.1	0.4	0.3
にぎわい・活気がない	0.7	0.9	0.2
ショッピングが楽しめない	0.3	0.5	0.2
食事が合わない/不味い	1.6	1.7	0.1
治安が悪い	0.2	0.3	0.1
産業・工業製品のマイナスイメージ	0.1	0.2	0.1
生活水準が低い	0.6	0.6	0
自然・田舎が美しくない	0.5	0.5	0
映画・アニメ・音楽のマイナスイメージ	0.1	0.1	0
都市の景観が美しくない	0.9	0.8	0.1
漠然とした否定的なイメージ	0.4	0.2	0.2
歴史と文化が素晴らしくない	0.7	0.3	0.4
日本人々が不親切	1.5	1.0	0.5
物価が高い	15.0	11.1	3.9

# 訪日旅行に求められる商品・サービスのニーズ

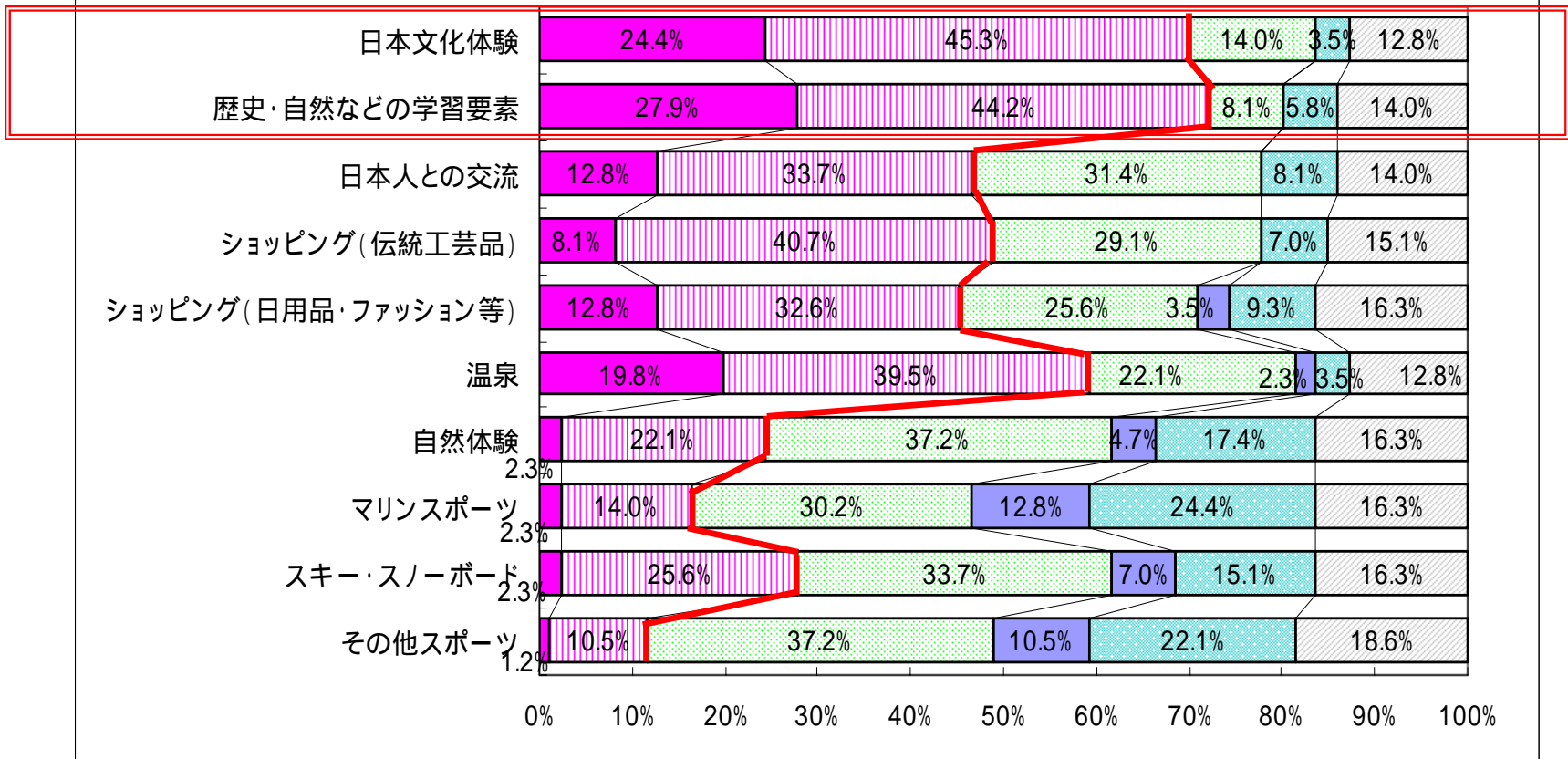
訪日旅行に求める商品・サービス(全体 n=86)

■ 必ず必要 □ 必要 □ どちらでもない □ 全く必要ない □ 必要ない □ 無回答

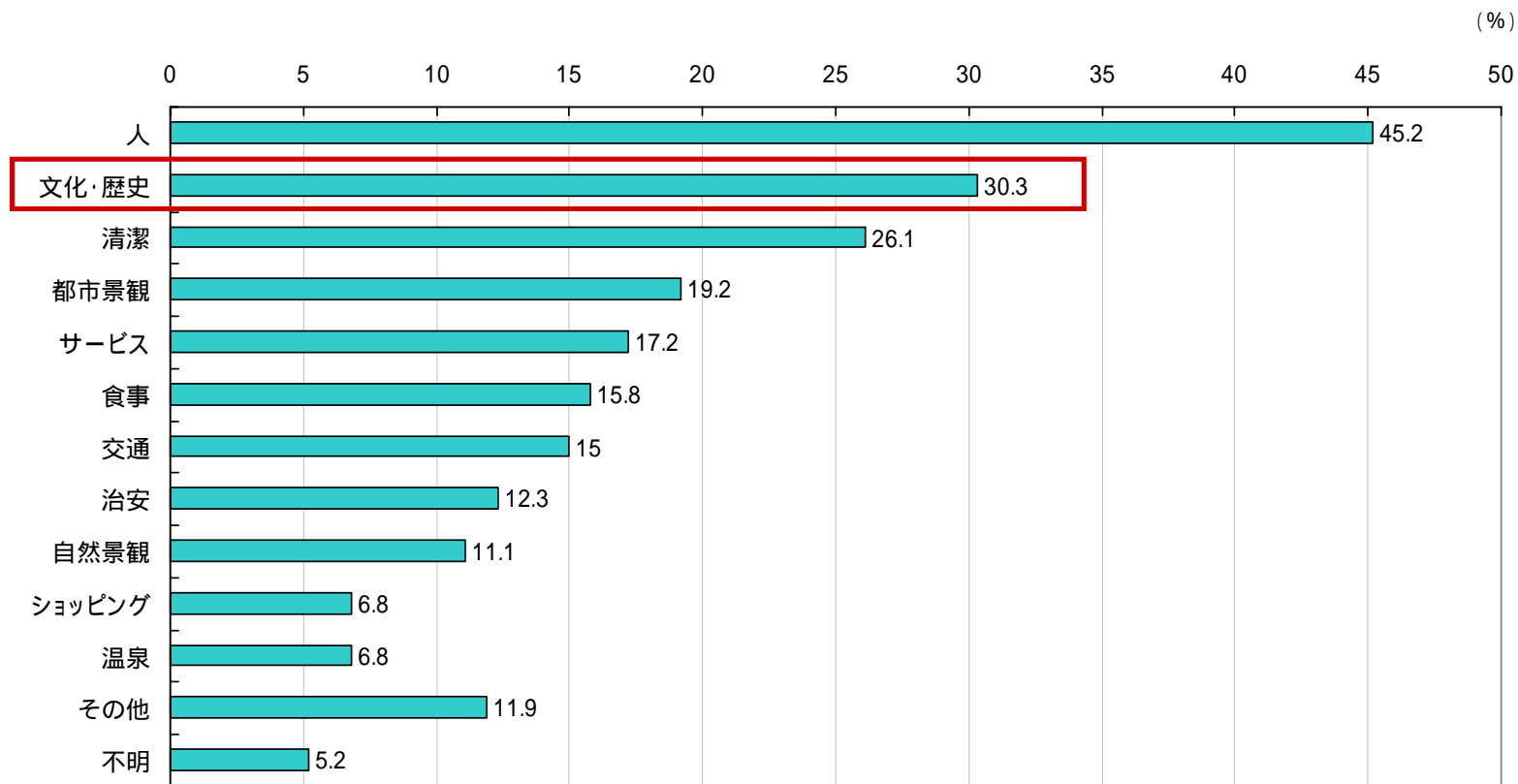


訪日旅行の商品・サービスに対するガイドニーズ(全体 n=86)

■ 必ず必要 
 ▨ 必要 
 ▨ どちらでもない 
 ■ 全く必要ない 
 ▨ 必要ない 
 ▨ 無回答



## 他国と比較した日本の魅力(複数回答)

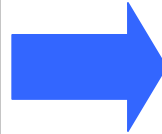


出典:独立行政法人国際観光振興機構(JNTO)「JNTO訪日外客実態調査2006-2007<満足度調査編>」

# 訪日外国人旅行者の視点に立った通訳案内士の役割

## 環境の変化

【通訳案内士法制定当時(昭和24年)】  
外国人旅行者は非常に少ない  
言語障壁等に起因する旅行上のトラブルを防ぐためと、我が国の外客誘致事業の進展のために資格制度が必要



【現在】  
外国人旅行者、在日外国人は増加。外国人が単独で日本国内を行動することも珍しくない状況  
受入体制の整備により、ガイドがいなければ、旅行の安全が確保できないといった状況にない  
ニーズの多様化、深度化  
観光立国の推進に向け、外国人旅行者の大幅な増加を実現すべき

## 見直しの出発点

旅行に伴うすべての案内を有資格ガイドが行う必要があるのか。  
有資格ガイドには、訪日外国人旅行者のニーズにあったガイドの実施が求められるのではないか。

日本文化や歴史に関する観光



日本の文化や歴史について正しい知識を保持している者が対応すべきではないか

まち歩き等の一般的な観光



現地に関する基本的な知識を保持している者(ボランティアガイド等)であれば対応可能ではないか

ショッピングや温泉、スキー等リゾート地での観光



知識を保持したガイドではなく、添乗員やインストラクター等による説明・旅程管理で足りるのではないか